

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
図画工作科実技Ⅰ		茅野 憲一	実技	1	前期
必修・選択	修了要件	必修			
	資格要件	幼稚園教諭一種免許必修（22年度入学生に適用）			
学習目標	教育現場において造形教育を充実することができるようにするため、子どもの造形表現活動について一層高い知識・技能を身に付ける。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	幼稚園教育要領について	教育要領の「表現」の内容・扱い、造形表現の特徴			
2	保育所保育指針について	保育指針の「表現」の内容・扱い、造形表現の特徴			
3	造形表現の指導計画	年間を見通した指導計画や1日・1時間の指導計画の立案			
4	実技研究「描く」鉛筆素描	鉛筆の濃淡や線の太さを活かし、観察による簡単な器物の描写			
5	実技研究「描く」クレヨン	日用品の観察、クレヨンの可能性を活かした描写			
6	実技研究「描く」水彩絵具	自然物（花・果物など）の観察、水彩絵具の特長を活かした描写			
7	実技研究「紙でつくる」	紙を使って、折る、組むなど工夫して美しい立体構成			
8	実技研究「動くもの」をつくる（複合材料）	いろいろな材料で「回転、跳ぶ、揺れる」等、動くもの作製			
9	塑造材料「紙粘土」をつくる	廃物の紙を原料にした「紙粘土」			
10	紙粘土で「面」をつくる	紙粘土を使って制作する「表情を持つ面」			
11	壁面構成…共同制作（1） 「季節」または「園の行事」	行事や季節などをテーマにした共同制作 （各人が思い思いのパーツを持ち寄って作品制作）（例：運動会、入学式）			
12					
13	壁面構成…共同制作（2） 「物語から」	一つの物語をテーマとした共同制作 （一壁面の全体構想を立て、材料や個々の役割を分担して作品制作）（例：お菓子の城、おとぎの国）			
14					
15	美術館での鑑賞	開催内容等により時期を考慮し、芸術鑑賞			
参 考 書	新川昭一編 「幼児教育講座表現 絵画制作・造形＜理論編＞」三晃書房 2005 新川昭一編 「幼児教育講座表現 絵画制作・造形＜実技・実践編＞」三晃書房 2005				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	図画工作セット等の用具や材料を忘れないこと。実技の前に予め、参考書を読んで出席する。				
評価の方法と時期	（1）出席状況、学習態度、（2）提出された作品、（3）課題レポートを総合的に、学期末に評価する。				